

牧野武夫

ばけい

出版人。明治四十九年奈良縣生れ、昭和四十一年十一月

二日没（一八九六—一九五五）。奈良師範學校卒。教職のつづき上京、婦女新聞

社、改造社を経て中共公報社入社。擔當した同社處女出版のエリヒ・

ダリヤ・ルクルク作『曲輪城裏狀な』（秦博士譯、昭和四年十月

五月、普及版・五年八月、十一月初）がベストセラーとなる。十四年

退社して牧野書店で創業。戰後はフジオ技術社専務取締役も兼務、半

ば電通顧問等を務めた。

著書『山か一出版社』（昭和二十二年十一月刊）、『風雲記』。再び『山か一出版社』（昭和二十二年八月刊）の中共公報社「中央文庫」等。

